

社会奉仕活動報告		クラブ名(グループ名)	入間ロータリークラブ(3G)	
1	事業名称	LED防犯灯設置事業		
2	実施期間	2009年～2011年 3年間		
3	実施場所	入間市内全域		
4	事業の内容			
安全安心の街づくりに貢献する。LEDの防犯灯を設置することにより環境に優しい防犯灯を提唱することが出来た。設置にあたり入間市内の各区長会と協力して行うことが出来た。3年間継続した事により広くロータリークラブの活動と存在を市民に知って貰えた。オピニオンリーダーとしての役割も十分に果たすことが出来て今後の入間市の防犯灯については全てLEDに変更してゆく流れを行政が決定してくれた。		継続事業	3 年	
		参加人数	40 名	
			内 ロータリー関係	15 名
			内 他参加者	25 名
		事業費	3,000,000 円	
		実施形態	☐ 主催・ ☐ 協賛・ ☐ 後援	
		註1. 内容は箇条書きでも可 註2. 事業費は実行または予算(万円) 註3. 事業形態は ☐ をクリックしてチェックして下さい		
事業の改善すべき点・感想・自己評価				
入間ロータリークラブとして新たな啓蒙運動が必要であるとする。				
6	記録画像			
				
画像説明	LED防犯灯と ロータリーマーク	画像説明	LED防犯灯の点滅状況	
		ダブルクリックで画像選択-カーソルの点滅時は ESC キー押す		
備考	3年間連続の入間市からの表彰	報告者	入間ロータリークラブ社会奉仕委員長 齋藤 栄作	

社会奉仕活動報告		クラブ名(グループ名)	入間ロータリークラブ(3G)		
1	事業名称		月桂樹 植樹		
2	実施期間		2009年～2011年 3年間		
3	実施場所		入間市立博物館 庭に植樹		
4	事業の内容				
日本のロータリークラブの原点とも言える米山記念館より移植した月桂樹を3年間育成しロータリークラブの活動の原点を思い起こすとともに入間市立博物館に植樹し贈呈する事によりロータリークラブの活動を広く市民の方にもアピールし、地区大会にて各クラブにお配布できたことにより地区のロータリアンとともにロータリーの原点を再認識する事が出来た。		継続事業	3	年	
		参加人数	80	名	
			内 ロータリー関係	70	名
			内 他参加者	10	名
		事業費	250,000 円		
		実施形態	☐ 主催・ ☐ 協賛・ ☐ 後援		
		註1. 内容は箇条書きでも可 註2. 事業費は実行または予算(万円) 註3. 事業形態は ☐ をクリックしてチェックして下さい			
事業の改善すべき点・感想・自己評価 入間ロータリークラブの内部充実と外への広報活動として主催事業として行った。					
6	記 録 画 像				
					
画像説明	博物館での植樹式	画像説明	博物館への植樹		
画像説明		画像説明			
備考		報告者	入間ロータリークラブ社会奉仕委員長 齋藤 栄作		

社会奉仕活動報告		クラブ名(グループ名)	入間ロータリークラブ
1	事業名称		地域交流委員会
2	実施期間		2007年～2011年 5年間
3	実施場所		市内全域
4	事業の内容		
「入間の子供たちのために」というテーマでロータリークラブが提唱し市内経済団体と市内教育長をはじめ27校の学校長を含めた教育幹部とそれぞれ毎年の活動内容を発表し相互理解を深めるとともに地域ネットワークの構築を行い年間2回入間の教育を考える。参加団体 入間ロータリークラブ、入間南ロータリークラブ、入間ライオンズクラブ、入間青年会議所、入間市商工会、所沢法人会入間支部。		継続事業	5 年
		参加人数	100名 名
			内 ロータリー関係 10 名
			内 他参加者 90 名
		事業費	参加費のみ 円
		実施形態	☐ 主催・ ☐ 協賛・ ☐ 後援
		註1. 内容は箇条書きでも可 註2. 事業費は実行または予算(万円) 註3. 事業形態は☐ をクリックしてチェックして下さい	
事業の改善すべき点・感想・自己評価			
入間ロータリークラブを初めとする各種団体と教育幹部との間の相互理解を深める。中学生を対象とした3日間の職場体験の受け入れ先としてそれぞれが団体として教育幹部と連携を深めている。また学校区を中心とした各手団体の地域コミュニティーにも貢献している。			
6	記 録 画 像		
画像説明		画像説明	
画像説明		画像説明	
備考	継続事業	報告者	入間ロータリークラブ社会奉仕委員長 齋藤 栄作

社会奉仕活動報告		クラブ名(グループ名)	入間ロータリークラブ(3G)	
1	事業名称		東日本大震災	
2	実施期間		2011-2012	
3	実施場所		宮城県石巻市	
4	事業の内容			
8月に車椅子を石巻市災害支援センターに寄贈する事から始まった入間ロータリークラブの東日本大震災の支援ですが、支援先のニーズを細かくお聞きし、その都度被災地の必要とする物品を約3万円づつ毎月同じ窓口に継続支援をさせてもらっております。継続することが大切であると考えています。また相手先の窓口を1本化しその都度要望を聞くことも大事な事だと思い今も毎月要望を聞きながら支援物資の選定を行っております。車椅子は仮設住宅が完成するまでの期間こちらで保管しその後寄贈しました。		継続事業	1 年	
		参加人数	42 名	
			内 ローター関係	42 名
			内 他参加者	0 名
		事業費	500,000 円	
		実施形態	☐ 主催・ ☐ 協賛・ ☐ 後援	
		註1. 内容は箇条書きでも可 註2. 事業費は実行または予算(万円) 註3. 事業形態は ☐ をクリックしてチェックして下さい		
事業の改善すべき点・感想・自己評価				
継続した支援と支援先のニーズにあった支援が最も大事です。全員で毎月支援している気持ちで行っています。				
6	記録画像			
				
画像説明	メンバーから募った中古の車椅子	画像説明	中央のボックスはクラブからの新品	
画像説明		画像説明		
備考		報告者	入間ロータリークラブ社会奉仕委員長 齋藤 栄作	

社会奉仕活動報告		クラブ名(グループ名)	入間RC社会奉仕委員会	
1	事業名称		丸太のベンチ5台寄贈・八重紅しだれ桜5本植樹	
2	実施期間		10日間	
3	実施場所		入間市児童センター・入間市下藤沢中央公園なかよし公園	
4	事業の内容			
社会奉仕の奉仕事業として、入間市児童センターの子供広場へ母子が安心して休める様又、遊べる場所を造る為、長さ1820cmの丸太のベンチ5台を寄贈しました。社会事業の支援事業として入間市みどりの課に協力して頂き、下藤沢の中央公園のかよし公園に八重紅しだれ桜の苗木5本を植樹致しました。		継続事業	1	年
		参加人数	名	
			内 ローターリー関係	5 名
			内 他参加者	2 名
		事業費	¥117,950 円	
		実施形態	☐ 主催・ ☐ 協賛・ ☐ 後援	
		註1. 内容は箇条書きでも可		
註2. 事業費は実行または予算(万円)				
註3. 事業形態は ☐ をクリックしてチェックして下さい				
5	事業の改善すべき点・感想・自己評価			
入間市児童センターに丸太のベンチ5台を寄贈致しました。児童センターの所長さんに大変喜ばれました。本当に自己満足です。入間市の公演に桜の苗木を植樹しました。市長さんに大変喜ばれ感謝されました。				
6	記録画像			
		点減時は ESC キー押す		
		点減時は ESC キー押す		
画像説明		画像説明		
備考		報告者		